

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%	・十分に広いスペースだと思えます。 ⇒指導訓練室は、東京都の基準を満たした広さと設計になっています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%	・本人の能力が上がっているのが適切かと思えます。 ⇒職員の配置数は東京都の基準を守り体制を整えています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	93%	7%	0%	0%	⇒指導のために必要なもの以外は置かないように心がけ、生活空間を作るようにしています。バリアフリーについてはまだ課題はありますが整備を進めています。
	④ 生活空間は、清潔で、こどもよく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	7%	0%	0%	⇒教室内が常に清潔で、心地よく過ごせる場になるように配慮しています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	93%	0%	0%	7%	⇒個別支援計画作成に当たっては知能検査、発達検査の結果、行動観察や保護者の意向などを収集しより良い支援計画が作成できるようにしています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	87%	0%	0%	13%	⇒一人一人の障害特性や発達段階に応じて目標を立て、現状に合った個別支援計画を作成し、それぞれのお子さんにあった支援ができるようにしています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	93%	7%	0%	0%	・一朝一夕ではないので難しいところはあります。座学だけでなく体を動かすプログラムもあり楽しんでます ⇒お子さんのその日の状況を見ながら、個別支援計画の効果が上がるようにしています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	79%	7%	7%	7%	・継続すること、新しいことをよく考えてくれています。 ⇒プログラムに変化を持たせるように指導担当者が努力しています。同じプログラムを繰り返し行うことで定着を図る必要のあるお子さんには、固定化したプログラムを一時的に実施することもあります。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	26%	20%	27%	27%	⇒現在、保育園、幼稚園等との交流の機会はありません。地域の行事やお祭りなどへの参加などで、障害のないお子さんとの交流を持てる機会を大切にしています。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	⇒契約時に書面でお示しし、説明の上で同意を得ています。分かりやすくお伝えできるよう、追加の資料などを用意し、ご納得の上で利用していただけるようにしています。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	93%	0%	0%	7%	⇒お子さんと保護者のニーズを大切にしながら個別支援計画を立てています。また計画書のコピーを保護者に渡し、それを用いて支援内容の説明をしています。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	73%	20%	7%	0%	・いつもこちらの話をたくさん聞いていただいています。 ⇒現在、家族支援プログラムは実施していませんが、指導後の話し合いの時間に、お子さんに対しての関わり方などの助言をしています。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか子ども発達の状況、課題について共通理解ができているか	93%	7%	0%	0%	・参加がなかなかできていませんが情報共有していただきます。 ⇒毎回指導前後にお子さんの様子について保護者と話す時間をもち、お子さんの支援についての共通理解を図るようにしています。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	86%	7%	0%	7%	⇒毎回指導前後に保護者と話す時間を持っています。その際、育児についての相談も受けています。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	93%	7%	0%	0%	⇒今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、リモートでの保護者会を開催しました。多くの方が参加いただけるよう、開催日時・テーマを検討していきたいと思えます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%	0%	0%	0%	先生方のあたたかい言葉に母親が支えられています。心配したらキリがないですが話を聞いてもらうと安心します。 ⇒毎回の指導後にお話を伺うほか、事業所内相談支援を実施し、相談の機会を設け、専門の職員が助言を行っています。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	⇒意思の疎通を図るためのより良い連絡方法について、保護者の現状に合わせるよう配慮しています。
	⑱ 定期的に開放やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	80%	7%	0%	13%	⇒あかねの会で毎月発行している「あかね通信」により、法人全体の取り組み、行事についてお知らせしています。また自己評価の結果等をホームページで公開しています。
非常時等の対応	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	93%	0%	0%	7%	⇒個人情報については事務所内の鍵付き書庫に保管しています。個人情報の保管ややり取りに関しては、職員全体で統一した方法で徹底していきます。
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発声を想定した訓練が実施されているか	74%	13%	0%	13%	⇒緊急時対応、防犯、感染症対応マニュアルは度々案内を配布していますが、十分には徹底していません。あかねの会の安全衛生委員会作成のマニュアルを配布したり掲示して、周知していきます。
満足度	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40%	7%	7%	46%	⇒今年度も地震・火災を想定した避難訓練を行っています。訓練終了後は、避難経路等について検討を重ね、指導員間で情報を共有しています。
	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	93%	0%	0%	7%	・毎回教室の前に着くと早く入りたくて仕方ないようです。大人とのソーシャルスキルを学ぶ機会があり、ありがたいです。 ⇒お子さんにとって魅力ある事業所であるために、指導員研修や教材作りなど、創意工夫を重ねて参ります。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・行きたいとずっと言っています。あかねっこに行きしぶったことがないです。 ⇒一人一人のお子さんの可能性を見つけ、伸ばす支援ができるように、これからも、楽しい指導時間の中で努めてまいります。